

平成30年度選考試験採用者
退職前勤務年数：13年6ヶ月
離職年数：2年

Aさん



平成26年度
選考試験採用者

退職前勤務年数
10年
離職年数
3年6ヶ月

Cさん



平成28年度選考試験採用者
退職前勤務年数：9年8ヶ月
離職年数：4年6ヶ月

Bさん



Q1 受験のきっかけは？

再び自分の力で働き、自分の人生を歩もうと考えた時、かつての情熱を傾けて取り組んできた警察官としての仕事を再びできるチャンスがあると知り、受験しようと思いました。

Aさん

駐在所勤務の夫に帯同していた時に、巡視に来た職員の方から声をかけてもらったのがきっかけです。家族の応援もあり、すぐに申込みました。

Cさん

現職時の上司から連絡をもらったのが、受験のきっかけです。再採用試験は狭き門であると認識していたので、迷う気持ちもありましたが、家族に相談したところ応援してくれたため、受験を決意しました。

Bさん

Q2 復帰後の勤務について

地域警察官としては約15年のブランクがあり、勤務内容や資機材の使用方法等の変更で混乱することもありましたが、とにかくやるしかないという意気込みと気合い、そして周りの勤務員の助けのおかげでいきいきと仕事ことができました！

Aさん

久々の地域課勤務だったため、装備資機材の変化や管理方法に一番戸惑いました。無我夢中で仕事をしていましたが、所属や周りの勤務員が協力してくれたので、ブランクがあっても仕事することができました。臨時職員として他の官公庁で働いた時期も

ありましたが、信頼できる仲間とチームで仕事することができる警察の仕事は楽しいですし、やりがいがあります。

Cさん

復帰後は、3交替制で交番勤務に就きました。離職していた4年半の間に忘れてしまったこと、変更になっている業務も多く、自分の力のたりなさに悔しい思いをしたこともありましたが、上司や同僚のサポートに助けられ、勤務することができました！また、別の仕事をしてからここに戻ったため、信頼して相談できる上司や同僚がいる警察組織の職場環境の素晴らしさを改めて感じることができました！

Bさん

受験を考えている方へ

復帰を決意することは、とても勇気がいることですし、復帰後の仕事も決して楽ではありません。ですが、もう一度警察官として働きたいという強い気持ちがあれば、ぜひチャレンジしてください。やる気を持って誠実に仕事に取り組んでいけば、周囲の方々のサポートも得られると思いますし、再び警察官として充実した生活を送れると思います！

Bさん

警察官に戻りたいという気持ちが少しでもあれば、ぜひ受験して欲しいです！不安な気持ちもあると思いますが、警察官として働きたいという気持ちがあれば絶対に乗り越えられます。そして、それを周りで見ている人が必ずいて、助けてくれます！悔いが残らないようにぜひ受験して下さい。

Cさん

再採用された
警察官の
声